

そう だい かい  
総題 「神のためにたくさんの友人をつくる—喜びを他の人に伝える」

だいじゅういつ か  
第11課 イエスの物語を伝える

こ はまもりひろ  
小濱守宏

いち あんそくにち ごご  
1. 安息日午後

こんしゅう は、イエス様を証しする人について、学びたいと思います。神様は、なぜ証しをするようにすすめておられるのでしょうか。また、証しとはなんでしょうか、調べてみましょう。

まず、神様が証しをすすめている訳を見てください。※<sup>1</sup>福音に触れた人は苦しみから喜びへと変化がともないます。

その変化が友人や知人、周りの人々に神様を伝える大きな役割を果たします。聖書は、イエス様と出会い、大きく変えられた人の証しでいっぱいです。今週のSSガイドの前半に「変えられた」という変化したという言葉が約10回も使われています。私たちがイエス様の愛に触れる(触る)ことによって「変えられた」喜びを確認したいと思います。

次に証しの内容について、ガイドは、「証しとは、私たちがイエスについて知っていることを伝えることです。」とありました。イエス様について聖書から学ぶ時、私たちは、イエス様をより深く知り、喜びをお伝えすることができるとも知れません。

※<sup>1</sup>福音に触れた(イエスさまのことを知った)

に にちようび わたし あか きそ  
2. 日曜日：イエス—私たちの証しの基礎

イエス様と出会った時期は、人それぞれです。ある人は、クリスチャン家庭に育ち、生まれた瞬間からイエス様の名前を耳にするかもしれません。別の人は、学生の時、ある人は、※<sup>2</sup>晩年にイエス様と出会う人もいます。不思議なものでイエス様との出会いは、いつも※<sup>3</sup>新鮮です。※<sup>4</sup>うわべだけの出会いではなく、心の奥底からの交わりは、いつも※<sup>3</sup>新鮮で新たな関係へと導き、「救いという※<sup>5</sup>賜物を受け取りました。……人生は新しい意味と目的を」与えてくれます。例えば、エフェソ2章にあるように「この世を支配する者……※<sup>6</sup>不従順な者たちの内に今も働く霊に従い、過ちと罪を犯して歩んで」(2節)いた自分に気づかされます。自分の思うように人を裁き、自分をいい人だと勘違いしていて、幸せな思いに満たされる事はなく、不安と不満でいっぱいでした。人を通してイエス様を紹介され、イエス様に触れ、神様の愛を知り「…恵みにより、信仰によっ

て救われました。このことは、自らの力によるのではなく、神の<sup>かみ</sup>賜物<sup>ごたまもの</sup>（8節）で救われた事実を受けとった

時に心は軽くなりました。この喜びの体験が証しの基礎となるのだと思います。

※2 晩年（年を取って死ぬ前の数年）

※3 新鮮（新しく元気になる）

※4 うわべ（心がこもっていない）

※5 賜物（プレゼント）

※6 不従順な（従わない）

### 3. 月曜日：人を変える個人的な証しの原動力

ゼベダイの子ヨハネとヤコブは、「雷の子」（マルコ3：17）と呼ばれるほど<sup>な</sup>短気<sup>たんき</sup>でした。イエス様と共に神様の国を伝える働きをしてもなかなか、怒りっぽい性格は直りませんでした。しかし、「イエス様の愛に触れる中、ヨハネの性急な行動や怒りは、愛情あふれる親切な・・・精神へ作り変えられました」ヨハネが変わったのは、神様の永遠の<sup>はち</sup>法則<sup>ほうそく</sup>である愛に触れ（触り）続けたからです。証しの<sup>きゆう</sup>原動力<sup>げんどうりよく</sup>は、イエス様の<sup>はち</sup>法則<sup>ほうそく</sup>である「愛は愛によってのみ目覚めさせられる」愛の力が私たちの内（心）にも働いていることを覚えたいと思います。

※7 短気（すぐに怒る）

※8 法則（決まり）

※9 原動力（話したくなる気持ちになる力）

### 4. 火曜日：イエスの物語を話す

イエス様の力は、私たちの想像を超えています。悪霊にとりつかれ、周りの人からもどうしようもないと思われ、もしかすると本人も絶望していたかもしれない人に、神様が近寄ってきて下さり、愛情を注がれ変えられました。悪霊にとりつかれた人は、心も体も癒され回復しました。もし、自分が悪霊に取り憑かれた人だったら、どう思うだろうかと考えました。皆さんは、どう感じますか。悪霊に取り憑かれた人は、「自分自身のうちにイエスがメシヤである証拠を」手に入れたのです。私たちも体験や学びで得た喜びをお伝えすることができま

すように、イエス様に祈りたいと思います。

### 5. 水曜日：確信を持って証しする

神様は、私たちの心にちゃんと働いてくださっているのでしょうかと、時たま（たまに）思うことがあります。なぜなら、悪い思いに支配されたり、失敗したりするからです。本当に神様は、私たちの心に行き届いているのか聖書を使って調べてみたいと思います。

第一ヨハネ5：13節には、こう書いてあります。「神の子の名を信じているあなたがたに、これらのことを書

